

科目名	中国語Ⅲ	
担当者	谷口 明夫 / TANIGUCHI, Akio	
科目情報	外国語（中国語） / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	中国語Ⅰ・中国語Ⅱで学んだことを基礎として、更に語彙を増やし、新しい文法と表現を学びます。簡単な文章を読んで書く練習もします。
	到達目標	(1) “跟”, “和”, “給”などの介詞や“会”、“应该”、“敢”などの助動詞を使えるようになる。 (2) 結果補語・様態補語を理解し使えるようになる。 (3) “把”を使う処置文を理解し使えるようになる。
授業計画	(1) オリエンテーション 第10課までの復習 第11課本文の朗読と訳 (2) 第11課 本文朗読 新出単語の解説 「～できる」 (3) 同上 復習 二重目的語をとる動詞 様態補語 練習問題 (4) 第12課 本文朗読 単語の解説 方向補語 動詞の重ね型 (5) 同上 復習 本文朗読 もうひとつの「～できる」 (6) 同上 復習 練習問題 (7) 第13課 本文朗読 単語の解説 「～ねばならない」・「もし～ならば」 (8) 同上 疑問詞の不定用法 助動詞のまとめ (9) 同上 復習 練習問題 (10) 第14課 本文朗読 単語の解説 可能補語の表現 (11) 同上 金銭の言い方、値段の聞き方 「～を～する」処置の形 (12) 同上 復習 練習問題 (13) 第15課 本文朗読 単語の解説 「AそれともB」選択疑問文 (14) 同上 「～に～させる」 使役の表現 (15) 同上 練習問題 総まとめ	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・文法を復習し、新出単語を記憶する。 ・テキストの本文を何度も朗読して、書き写す。
使用教材・参考文献	【教】相原茂、陳淑梅、飯田敦子『日中いぶこみ広場』朝日出版社 2011年	
成績評価方法と基準	発音:10点 筆記試験:90点 欠席1回につき3点減点。 出席が3分の2に満たない場合、失格となります。	
備考	中国語Ⅰと中国語Ⅱを受講して合格したか、またはそれと同等の力があると認められる人が受講できます。	